

# 大田区自立支援協議会 防災部会議事録

文責：柚木委員（区事務局一部修正）

(1) 会議の名称	平成 28 年度大田区自立支援協議会 第 2 回防災部会				
(2) 開催日時	平成 28 年 6 月 15 日（水）10：00～12：00				
(3) 開催場所	さぽーとぴあ 5 階 多目的室				
(4) 出席した委員、事務局等	委 員（部会長：栗田 修平） <span style="float: right;">&lt;敬称略&gt;</span>				
	志村 陽子	竹内 奈津子	竹内 千代江	森山 康之	加藤 治
	石塚 由江	市川 脩	柚木 秀彦		
	オブザーバー：二村 太郎（蒲田警察署）、都甲 周二（田園調布消防署） 鈴木 浩二（蒲田消防署）				
	関係者：土井 翼（障がい者総合サポートセンター地域交流支援部門）				
	区職員：阿部 幸喜（防災危機管理課）、吉田 実（障害福祉課） 齊藤 緑美（障がい者総合サポートセンター）				
	事務局：井村 陽介、中條 美由紀、岩下 祐輔（障害福祉課）				
1 出欠者の確認					
2 配付資料の確認					
3 書記の確認 → 柚木書記：交替制					
4 連絡・報告事項					
※事務局からのお願い					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発言の際はマイクを通し、最初に所属と名前を述べてからご発言いただきたい。</li> <li>・ 10 月 24 日、本会が決定。</li> <li>・ 8 月 19 日、全体討議会。</li> </ul>					
5 議題					
(1) 年間スケジュールについて					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 回目以降の内容確認、2、3、4 回「ヘルプマーク」「総合防災訓練への参加形態」を昨年度のことを踏まえて議論する。</li> <li>・ 地域福祉活動交流会については、今年度も開催されるようなら、防災部会として積極的に参加していきたい。</li> <li>・ 年間スケジュールの「やりたいこと」「取り組み」について、アンケートを活用して集約する。</li> <li>・ アンケートは委員のみでなく、防災部会のメンバー全員に配付する。外部の意見を積極的に取り入れていく姿勢をつくる。</li> <li>・ さぽーとぴあ単独の防災訓練は、今後検討していく。</li> </ul>					
(2) 防災訓練の参加・協力の検討					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災部会のメンバーだけでなく、幅広く参加できるように検討していく。</li> </ul>					

- ・今年度、総合防災訓練は六郷と大森東地域の2か所で行う。防災部会の参加は可能だが、どのように参加していくのか検討していく。何らかの形で参加し、同時に「ヘルプカード」の普及も進めて行く。
- ・蒲田消防署に地域防災安全課長が配置された。防災訓練等の連絡は行えるので、有効に活用してほしい。

(3) 地域・関係機関との連携方法の検討

(1)(2)の議題で既に出ている。

(4) ヘルプカードの普及・啓発方法の検討

- ・障がい者や関係者が助けての声を出すのは、難しいことが多い。その対応策の一つとして「ヘルプカード」がある。
- ・今後著作権の問題等確認して、ヘルプマークを活用したいろいろなグッズを作っていないか検討していく。(ex, 缶バッジ)
- ・「ヘルプカード」とは反対の考え方で、支援者にも何か目印になる物が作れないか検討。リストバンドやバンダナ等気軽に身に付けることができる物が望ましい。
- ・ヘルプマークを活用したグッズについては、要件を満たせば都からの補助金が出る。何かを作成することは可能である。作業部会で検討し、次回の部会では決定する方向で進めて行く。

(5) その他

6 委員及び各関係機関からの情報提供

- ・各委員、団体、施設等の取り組みやイベント的なことを紹介してほしい。
- ・本日配付資料の「情報発信！共有！シート」を作成し、FAXしてほしい。
- ・次回の部会から、各委員の取り組みを紹介する時間を設定する予定。
- ・7月9日(土)障害スポーツ体験会で「ヘルプカード」のチラシを配付予定。

※ 次回日程

日時：平成28年7月20日(水) 10時00分～12時00分

会場：さぽーとぴあ5階 多目的室